



平成16年10月6日

各位

会社名 鹿島建設株式会社
代表者 代表取締役社長 梅田 貞夫
(コード番号 1812 東証・大証・名証各第一部)
問合せ先 財務本部主計部長 高野 博信
(TEL. 03-3404-3311(大代表))

平成17年3月期 中間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成16年5月18日の決算発表時に公表した平成17年3月期の中間連結業績予想及び中間単体業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成17年3月期 中間連結業績予想数値の修正(平成16年4月1日~平成16年9月30日)
(単位:百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A) (平成16年5月18日)	720,000	9,000	5,000
今回修正予想(B)	740,000	17,000	3,500
増減額(B-A)	20,000	8,000	1,500
増減率(%)	2.8%	88.9%	-%
前中間期実績(平成15年9月期)	783,372	12,123	6,079

2. 平成17年3月期 中間単体業績予想数値の修正(平成16年4月1日~平成16年9月30日)
(単位:百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A) (平成16年5月18日)	560,000	9,000	5,000
今回修正予想(B)	580,000	24,000	1,500
増減額(B-A)	20,000	15,000	6,500
増減率(%)	3.6%	166.7%	-%
前中間期実績(平成15年9月期)	548,068	4,766	1,785

3. 修正の理由

(1) 経常利益の増加について

親会社で、大型開発プロジェクトの売却が中間期に繰り上がったこと及び建設工事の総利益率が改善すること等の理由から、親会社単体の経常利益は、予想値に比べて150億円増加し240億円となる見込みです。

連結経常利益については、主として海外関係会社の業績悪化により、予想値に比べて80億円の増加に留まり、170億円となる見込みです。

(2) 中間純利益の増加について

中間純利益については、経常利益の増加に伴い、連結は15億円損失幅が縮小し、35億円の純損失となり、単体は65億円改善し、15億円の純利益となる見込みです。

4. 平成17年3月期の連結及び単体の通期業績予想数値につきましては、本年11月18日の中間決算発表時にお知らせいたします。

以上